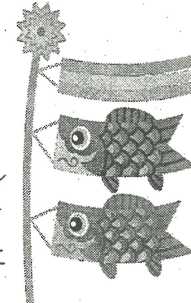




氷見市立西條中学校
令和3年4月30日

No. 2



新緑が目にも優しく、日光が暖かい気持ちのよい季節となりました。富山県でも新型コロナウイルス感染症患者が増え、県独自の警戒レベルが「ステージ2（警戒期）」に引き上げられました。ゴールデンウィーク中の不要不急の外出や移動を控え、拡大を防ぐためにも緊張感を持った行動をよろしくをお願いします。

▶ 外来診療体制

令和2年11月9日より富山県内における発熱等の症状がある場合の外来診療体制が右のように変更になっています。

1 発熱患者等への対応

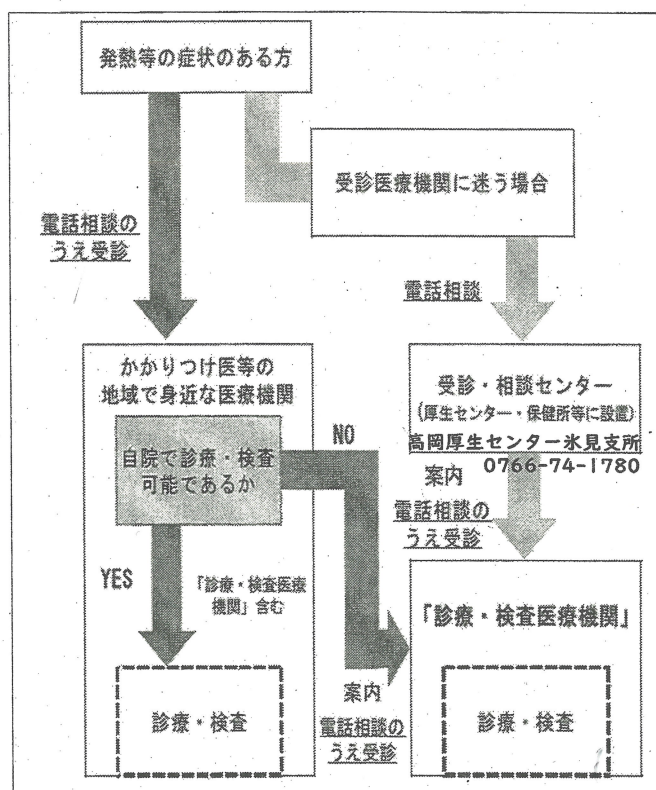
まずはかかりつけ医や身近な医療機関に電話相談する。

直接受診しても診察してもらえません。予約が必要です。

2 受診・相談センター

相談する医療機関に迷った場合の相談先として、厚生センター・保健所等に「受診・相談センター」が設置されました。そこで診療・検査医療機関が案内されます。

氷見市は、
高岡厚生センター氷見支所
(0766-74-1780)です。



▶ 学校・部活動

学校へ登校する際は、朝の健康観察、検温を行い、必ずマスク着用をお願いします。体調が優れない場合や発熱がある場合は登校を控えてください。

また、部活動の開始や終了時、休憩時は、感染防止のため30秒間の流水で手を洗うことも忘れないでください。

(鉄則：自分の健康・自分の身は、自分で守る。そして、家族も守る)



▶ 新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性あり

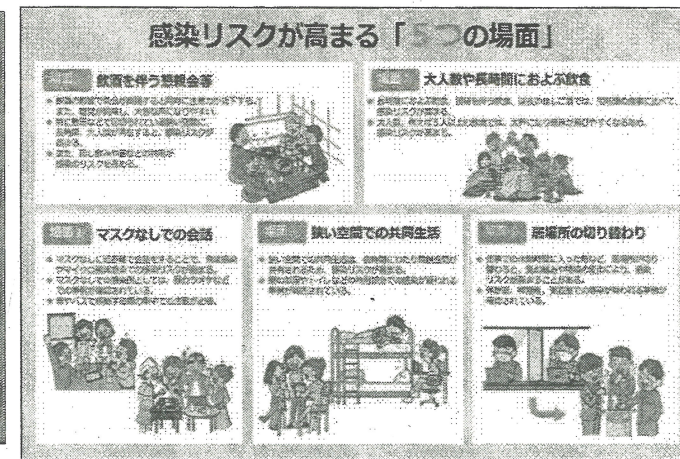
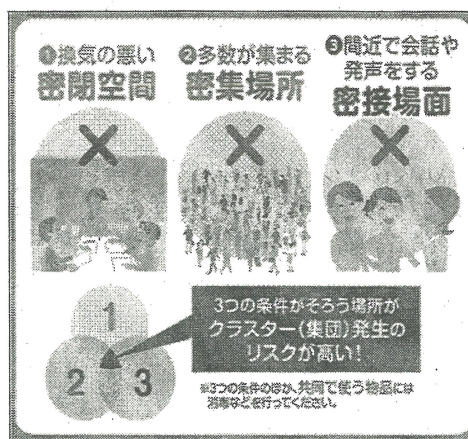
新型コロナウイルス感染防止対策の徹底について

1 県外への移動について

まん延防止等重点措置を実施すべき区域を含め、感染者が多く発生している地域への移動については、慎重に判断すること。やむを得ず県外へ移動する場合は、マスクの着用など基本的な感染症対策の徹底し、帰県後に体調確認のうえ、本人や同行した家族に少しでも体調不良がある場合は、登校を控える。

2 外出について

外出する場合は、マスク着用の励行、手洗い・咳エチケットの励行などの感染防止対策と、「密閉」「密集」「密接」の「3つの密」や「感染リスクが高まる『5つの場面』」を回避する。



3 新型コロナウイルス感染症に起因する差別・いじめは絶対に許しません。

新型コロナウイルス感染症には誰もが感染する可能性があります。感染者やその家族に対する差別や偏見、誹謗中傷等は決して許されず、あってはならないことです。

また、新型コロナウイルスに感染するかもしれないという不安や悩みなど大きなストレスを感じることもあるかもしれません。そのストレスなどを解消するため、

- ① 新型コロナウイルスに関する正しい知識を身に付ける。
- ② 欠席や体調不良を訴えている人の理由を深追いしない。また、差別や偏見、誹謗中傷等はしない。
- ③ 困ったときは、すぐに相談や連絡をする。(学校や担任の先生・部活動の先生・その他)
- ④ 悩みを抱えて困ったときや友人の困難に気付いたときには、周りの大人に伝えて相談する。